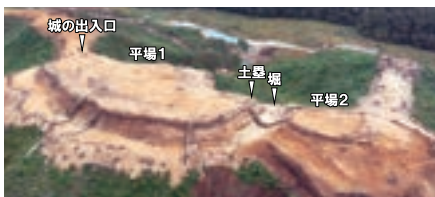
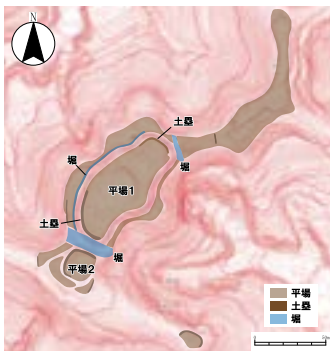
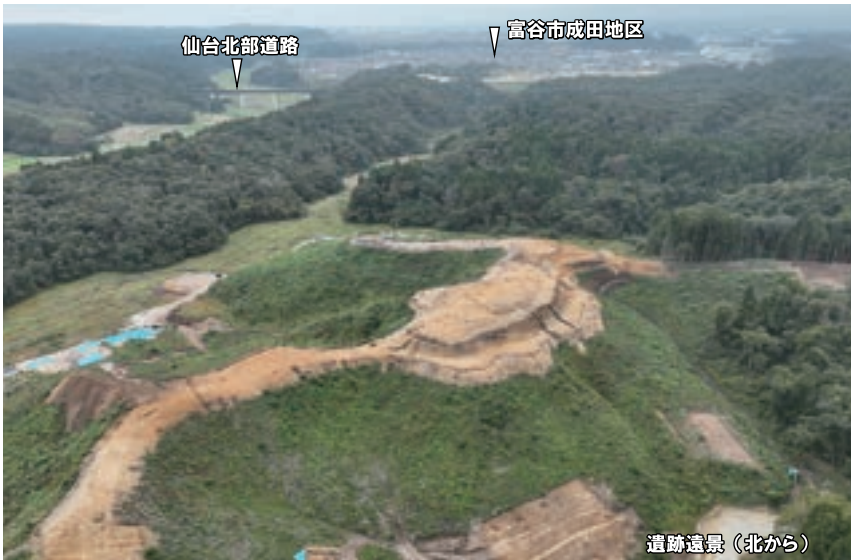


よみがえった！中世の山城

⑥ 兵六館跡（富谷市西成田）

協力:富谷市教育委員会



▲兵六館跡の構造(南西から)

最も面積が広い平場1は南北約80m、東西約38m、次に広い平場2は南北約21m、東西約17.5mの規模があり、その間には大規模な堀がありました。城の北側には門跡や堀を渡るための橋脚跡などがみつかり、城の出入口であったと想定されます。平場のまわりには土壁や堀が巡らされていました。



▲最も大きい掘立柱建物跡(北東から)

最も大きい掘立柱建物跡は、平面形がL字形で南北に15m、東西に12.8mの規模がありました。柱穴は約50個みつかり、平面形は円形で、大きいものは直径が約65cmありました。

Rengemon Chat



ちようさいんさん

他にも全城を調査した山城はあるの？

県内には、熊谷館跡（富谷市）、熊野堂大館跡（名取市）、新井田館跡（南三陸町）などがあります。兵六館跡もそうですが、広大な範囲の調査のため、山城全城を調査すること自体がとても珍しいものです。



れんげもんちゃん

旧石器 縄文 弥生 古墳 飛鳥 奈良 平安 鎌倉 室町 安土桃山 江戸 明治

整然と並ぶ13基の塚

⑦ 穀田十三塚（富谷市穀田）

協力:富谷市教育委員会



▲道跡遠景（北西から）

富谷市中央部の丘陵にある江戸時代ころの塚です。

令和6年度に、道跡の全容を明らかにするための発掘調査が、富谷市教育委員会により行われました。

調査の結果、塚は丘陵上に約2m間隔で一列に並んでおり、削った土を盛ることで行われていることがわかりました。



▲塚の断面（南から）

13基の塚すべてが残存していることは全国的に珍しく、調査事例も少ないことから貴重な成果となりました。

Rengemon Chat



ちようさいんさん

十三塚とは、峠道や村境などに、数個または十数個の塚が並んでいるものです。日本各地にあり、中世から江戸時代にかけてつくられたとみられますが、詳しいことはよくわかっていません。13基すべてが残っていることは珍しいです。



れんげもんちゃん

旧石器 縄文 弥生 古墳 飛鳥 奈良 平安 鎌倉 室町 安土桃山 江戸 明治

大手門復元への手がかり

⑧ 史跡仙台北城跡（仙台市青葉区川内）

協力:仙台市教育委員会



▲焼失前の大手門南側

仙台市中心部にある青葉山とそのすそ野に位置しています。

令和5年度から、仙台空襲で焼失した大手門の将来的な復元に向けた発掘調査が、仙台市教育委員会により行われています。

調査の結果、焼失前の大手門の礎石の据付穴と脇溝に伴う雨落ち溝が発見されました。

これらの成果から、80年前まで残っていた大手門と脇溝の正確な位置を知るための貴重な手がかりが得られました。

Rengemon Chat



ちようさいんさん

見つかった礎石の据付穴が、どうして南西隅柱の位置にあるとわかったの？

令和5年度の調査で見つかった3つの礎石の据付穴が、古写真との照合で②～④の柱の位置にあるとわかりました。今回発見した礎石の据付穴は④の隣から見つかったので、南西隅の柱の位置にあるとわかりました。



れんげもんちゃん

旧石器 縄文 弥生 古墳 飛鳥 奈良 平安 鎌倉 室町 安土桃山 江戸 明治

発

多賀城跡
(多賀城市)

仙台北城跡
(仙台市)

掘

兵六館跡
(富谷市)

筒の池遺跡
(栗原市)

令和6年度 宮城の発掘調査パネル展

宮城県教育庁文化財課

一子沢遺跡
(村田町)

穀田十三塚
(富谷市)

調

陸奥国分寺跡
(仙台市)

北小松遺跡
(大崎市)

査

今回のパネル案内人 れんげもんちゃん

宮城県生まれの瓦の妖精。頭の軒丸瓦(蓮花文)がチャームポイント。

YouTube「みやぎ文化財チャンネル」にて文化財動画公開中！



このパンフレットのPDFデータは、ホームページからダウンロードできます。

(右のQRコードを読み込むか、「宮城の発掘調査パネル展」で検索)



宮城県には、旧石器時代から明治時代まで約6,200箇所の遺跡があります。これらは私たちの祖先が残した貴重な遺産であり、大切に保存し後世に伝えていくことが私たちの責務と考えております。

県内では毎年、一年に約400件程度の発掘調査が県や各市町村の教育委員会、大学などの教育機関によって行われています。今回は令和6年度に行われた調査のなかで、特に注目すべき8つの遺跡の成果についてご紹介します。

県教育委員会では、遺跡の保存と活用に全力をあげて取り組んでおります。この機会に遺跡に親しんでいただき、地域の遺跡や文化財保護への理解を深めていただくきっかけになれば幸いです。

今回の展示にあたって快く御協力くださいました各教育委員会・機関に対し、この場をお借りして厚くお礼申し上げます。

1一子沢遺跡

2北小松遺跡

3筒の池遺跡

4多賀城跡附寺跡

5陸奥国分寺跡

6兵六館跡

7数田十三権

8仙台城跡

1一子沢遺跡

2北小松遺跡

3筒の池遺跡

4多賀城跡附寺跡

5陸奥国分寺跡

6兵六館跡

7数田十三権

8仙台城跡

外枠の色は、それぞれの時代の長さを表しているんだね！
こうしてみると、旧石器時代と縄文時代って、とても長いことがわかるね！

ちようさいんさん
宮城県文化財課の職員。
れんげもんちゃんの疑問にパシパシ答えてくれる。

時代・年代と主な出来事

旧石器時代

約38,000年前 後期旧石器時代が始まる

縄文時代

約16,000年前 土器・弓矢が出現する
約5,000年前 三内丸山遺跡（青森県）で集落が営まれる
約4,000年前 東北北部で環状列石が多つくられる

弥生時代

約2,400年前 東北地方で米作りが始まる

古墳時代

400年頃 豪族が盛んに古墳を造る

飛鳥時代

607年 推古天皇、小野妹子を隋に遣わす（遣隋使）
645年 大化の改新

奈良時代

710年 平城京（奈良市）に都を移す
724年 多賀城が創建される
741年 諸国に国分寺の建立が命じられる
752年 東大寺の仏舎利が完成する
780年 蝦夷の反乱で多賀城が火災にあう

平安時代

794年 平安京（京都市）に都を移す
869年 貞観大地震で多賀城が大きな被害を受ける
894年 遣唐使の派遣が停止される
1167年 平清盛が太政大臣となる

鎌倉時代

1192年 源頼朝が征夷大将軍になる
1274・1281年 文永・弘安の役（元寇）が起こる

室町時代

1338年 足利尊氏が室町幕府を開く
1467年 応仁の乱が起こる

安土桃山時代

1590年 豊臣秀吉が天下を統一する
1600年 仙台城の築城が始まる

江戸時代

1603年 徳川家康が江戸幕府を開く
1611年 慶長寺地盤津波で仙台平野が大きな被害を受ける

明治時代

1868年 明治維新
1878年 明治天皇が東北を巡幸する

ここにも!?縄文人のお墓

2北小松遺跡（大崎市田尻）

古川市街地

過去の調査で発見された地点

東北新幹線

逆さまの土器

赤色の顔料

お墓(半分掘ったもの、北東から)

お墓は全長120cm、幅65cmの楕円形です。深さは8cmしか残っておらず、本来はさらに深かったと考えられます。穴の底に遺体を置き、胸や足元の部分に赤色の顔料(赤い粉)をまいたうえで、逆さまの土器をかぶせていたと考えられます(上写真)。

大崎市田尻の丘陵から低地にかけて広がる縄文時代晩期(約3,000〜2,400年前)を中心とする集落跡です。

過去に低地部で行われた宮城県教育委員会による発掘調査で、人骨が残るお墓や多くの貴重な遺物が発見され、重要な遺跡であると判明しました。

令和6年度には集落の解明に向け、これまで調査していなかった丘陵部で発掘調査を行い、お墓や道具の捨て場を発見しました。

これにより、縄文人のお墓が丘陵部にもつづけていることがわかりました。

Rengemon Chat

骨がないのにどうしてお墓だとわかったの？

過去に低地部で発見したお墓と同じく、逆さまの土器と赤色の顔料が発見されたことに加え、穴の大きさと形が類似していること、埋葬後に穴が埋め戻されていることから、今回発見したのもお墓だと考えられます。

旧石器 縄文 弥生 古墳 飛鳥 奈良 平安 鎌倉 室町 安土桃山 江戸 明治

多賀城の西を画する材木堀

4特別史跡多賀城跡附寺跡（多賀城市市川）

協力:多賀城跡調査研究所

東門

政庁

復元された南門

今年度調査区

多賀城の遺景と今年度の調査区(北西から)

多賀城市北部の丘陵と低地部に造られた、奈良・平安時代の陸奥国府です。奈良時代には軍事を担う鎮守府も置かれ、東北地方の行政・軍事の中心的施設でした。

昭和44年以降、多賀城跡調査研究所により発掘調査が行われています。

多賀城の周囲には約0.6〜1km四方にわたって堀が巡っており、今年度はその北西部分を調査しました。その結果、西北隅に設置された門(西北門)の南側の低地部で、材木を密に立て並べた堀(材木堀)を約9m分確認しました。過去の調査とあわせ、西北門の南側では南北に250m以上、材木堀がのびることがわかりました。

材木堀(南から)

材木堀のイメージ図

材木堀は直径約20cmの丸太を密接に立て並べてつくられていました。丸太は最も長いもので60cm以上残っていました。地上部分は本来3〜4mほどの高さがあったとみられます。断面の観察から、材木堀は3時期の変遷があったことがわかりました。材の地中に埋まった部分が腐った際には、これを切り取って新たな丸太材を据え直し、長期間にわたり堀を維持したと考えられます。

材木堀の断面(南から)

Rengemon Chat

どうして材木堀の高さを推定できるの？

秋田県大仙市にある平安時代の城柵(中央政府が地方支配の拠点として設置した政治・軍事施設)、払田柵跡の例が参考になります。払田柵跡では材木堀の角材が木道に転用されており、両端が残った状態で長さが4.6mありました。

旧石器 縄文 弥生 古墳 飛鳥 奈良 平安 鎌倉 室町 安土桃山 江戸 明治

石材を拾って石器づくり

1一子沢遺跡（村田町小泉）

協力:東北大学大学院文学研究科考古学研究室

一子沢遺跡

今年度調査範囲

玉髓の産出地

遺跡遠景(西から)

村田町東部を流れる新川に面した河岸段丘上にある後期旧石器時代(約38,000〜16,000年前)の遺跡です。

令和6年度に、東北大学考古学研究室により初めて学術調査が行われました。

その結果、遺跡近くに産出地がある玉髓という石材でつくられた石器など453点が出土しました。

県内で後期旧石器時代の遺跡が調査された事例は少なく、接合する石器があることから遺跡内で石器が作られていたことがわかり、貴重な成果となりました。

Rengemon Chat

旧石器時代の石器はどんなことに使われていたの？

旧石器時代は現在よりも寒冷な気候で、人々は狩りや植物の採集をしながら移動生活を送っていたと考えられています。旧石器時代の石器には、狩りや動物の解体、動物の皮や骨・角、木などを加工することに使われたものがあることがわかっています。

旧石器 縄文 弥生 古墳 飛鳥 奈良 平安 鎌倉 室町 安土桃山 江戸 明治

発見！大型の竪穴建物跡

3筒の池遺跡（栗原市高清水大寺、太子堂）

協力:栗原市教育委員会

竪穴建物跡1

調査区遠景(西から)

竪穴建物跡1(東から)

南半部が確認され、北半部は調査区の外に延びていました。平面形は方形で、規模は東西約8.9m、南北6m以上ありました。

過去に調査でみつかった竪穴建物跡2

竪穴建物跡1

▲古墳時代中ごろの竪穴建物跡の分布

これまでの調査で、5棟の竪穴建物跡がみつっています。

竪穴建物跡1以外は一边約7.7m〜4.6mの規模でした。

▲竪穴建物跡1(東から)

竪穴建物跡2から出土した土器です。縁の部分の直径は約14cmありました。

Rengemon Chat

この時代の竪穴建物跡はどれくらいの大きさが普通なの？

栗原市内では大寺遺跡、東館遺跡、長者原遺跡などで古墳時代中ごろの竪穴建物跡が確認されていますが、一边約4〜6mの規模が多く、8mを超えるものはほとんどみつかっていません。

旧石器 縄文 弥生 古墳 飛鳥 奈良 平安 鎌倉 室町 安土桃山 江戸 明治

解き明かされた寺院の規模

5史跡陸奥国分寺跡（仙台市若林区木ノ下）

協力:仙台市教育委員会

清の想定ライン

築地堀の想定ライン

調査区遠景(南西から)

仙台市若林区にある奈良・平安時代の寺院跡です。聖武天皇の発案で建てられた国分寺のひとつで、全国の国分寺のなかでは最も北に位置しています。

昭和30年に初めて発掘調査が開始され、昭和47年以降、仙台市教育委員会により発掘調査が行われています。

過去の調査では、寺院の南・東・西辺にあたる築地堀と溝がみつっています。

今回寺院の北方を調査した結果、築地堀にともなう地盤改良の痕跡と溝跡がみつかりました。これにより寺院の北辺が解明され、陸奥国分寺は東西約240m、南北約270mの規模であったことがわかりました。

築地堀・溝の検出状況(南から)

築地堀のイメージ図

築地堀と主な建物の配置

RENGEMON CHAT

どうして国分寺が建てられたの？

聖武天皇が国を治めた天平年間(729〜749)には、大地震や天然痘の流行など、国難が多発しました。そこで天皇は仏教によって国家を護ろうとする「鎮護国家思想」に基づき、都に東大寺、諸国に国分寺を建てて安寧を祈りました。

旧石器 縄文 弥生 古墳 飛鳥 奈良 平安 鎌倉 室町 安土桃山 江戸 明治

用語解説

掘立柱建物:礎石などを用いず、地面に掘った穴に直接柱を立てて上屋を支えた平地式の建物です。

竪穴建物:地面を方形や円形に掘りくぼめ、建物の床面と壁をつくり、柱を立て屋根をかけた半地下式の建物です。

土師器:浅く掘りくぼめた穴の中で約700〜800℃の温度で焼かれた素焼きの土器で、赤褐色をしています。

陸奥国:現在の福島県から宮城県(平安時代には岩手県南半部を含む)にあたります。

国府:飛鳥〜平安時代、律令国家が全国に設置した国の役所です。政府の任命した役人(国司)が都から派遣されて政治を行いました。

鎮守府:鎮兵を指揮・監督する役所で、蝦夷に対する様々な軍事政策を担当する機関です。